

新型コロナウイルス感染防止のため3密の回避等の対策を行っております。

受講をされる方にはマスクの着用等のご協力をお願いいたします。

ものづくり基礎講座(第64回技術セミナー)のご案内(再募集)

『金属の魅力をみなおそう 機能編 第3回 導電性材料』

《主催》東北大学金属材料研究所 附属産学官広域連携センター

《共催》MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)、公益財団法人大阪産業局、学際・国際的高度人材育成
ライフイノベーションマテリアル創製共同研究プロジェクト、東北大学金属材料研究所 新素材共同研
究開発センター

《協賛》公益社団法人日本金属学会、大阪府立大学ものづくりイノベーション研究所

【趣 旨】

金属は身近な素材ですが、金属そのものを勉強する機会は必ずしも多くありません。私共は、金属を見つめなおす機会を提供することで、ものづくり企業の皆様に今後の仕事に役立ててもらうことを期待し、「金属の魅力をみなおそう」と題した講座を開講しています。この講座の第4弾「機能編」では、これまでの「鉄鋼材料」「軽量金属材料」に続き、今回3回目は「導電性材料」をテーマに、通電用銅・銅合金およびアルミニウム合金を取り上げます。

実用金属の中で銅(純銅)は最も導電性に優れた材料です。純銅の導電率を100とすると、銀が106、金が78、純アルミが66、純鉄が17となります。銅・銅合金や純アルミは導電性に優れていることに加えて、加工性や耐食性を備えることから、特に電気器具の配線や端子、電気・電子部品などとして身近に広く利用されている社会基盤材料です。今回は、初めに導電性材料の概要を紹介し、続いて企業から講師をお招きし、電線や小型電子機器に適用されている導電性材料の最新のトピックスを御講演いただきます。滅多にない企画ですので、奮ってご参加下さい。

ものづくり基礎講座 開催概要

【テーマ】「金属の魅力をみなおそう 第4弾 機能編 第3回 導電性材料」

【日時】令和2年9月8日(火) 14:00～16:10

【場所】クリエイション・コア東大阪 南館3階 技術交流室B

(東大阪市荒本北1-4-1) <http://www.m-osaka.com/jp/access/index.html>

※地下鉄中央線「長田駅」3番出口から北東に徒歩10分

又は近鉄けいはんな線「荒本駅」1番出口から北西に徒歩5分

(本施設の駐車場はございませんので、公共交通機関でご来場ください。)

【参加費】1,500円(テキスト代)セミナー当日、受付にて現金でお支払い下さい。

【定員】50名程度(先着順・事前申込必要)

【プログラム】<開会 14:00> 司会 東北大学 金属材料研究所

『挨拶』東北大学 金属材料研究所

正橋 直哉 教授

<講演Ⅰ 14:05～14:35>

『導電性材料の基礎』

東北大学 金属材料研究所

千星 聡 准教授

(休憩 14:35～14:50)

<講演Ⅱ 14:50～15:25>

『電線導体材料について』

住友電気工業株式会社

中井 由弘 氏

<講演Ⅲ 15:25～16:00>

『スマホの進化を支える高性能銅合金について』

DOWAメタルテック株式会社

兵藤 宏 氏

<閉会>

【お申込み】受講申込書に必要事項をご記入の上、以下までFAX又は電子メールでお送り下さい。

(公財)大阪産業局(東北大学金属材料研究所 附属産学官広域連携センター 担当:三井)

<電話>06-6748-1144

<FAX>06-4708-3550

<件名>ものづくり基礎講座受講申込 <E-mail> kinzokupei@obda.or.jp

送付先

<F A X>06-4708-3550

<E-mail>kinzokukei@obda.or.jp

[2020/9/8 テーマ：導電性材料]

ものづくり基礎講座 受講申込書

※参加証の発行等はいたしません。お申込みいただいた方に、確認メールを送らせていただきます。

企 業 名	
所 在 地	
所属・役職	
氏 名	
連 絡 先	【電 話】() — 【E-mail】 @
所属・役職	
氏 名	
連 絡 先	【電 話】() — 【E-mail】 @
所属・役職	
氏 名	
連 絡 先	【電 話】() — 【E-mail】 @
金属系新素材試作センター会員登録※	☐ 登録済み ☐ 登録する

※金属系新素材試作センターでは、金属系新素材に関する研究フォーラム等を継続的に開催していく予定です。試作センターの会員（登録無料）としてご登録いただくと、このような金属系新素材試作センターの活動・情報をいち早くお届けいたします。
ぜひこの機会に、金属系新素材試作センター会員にご登録ください。